

僕たち、
私たちのまちの

今日も見守り活動、 ありがとうございます。

子どもの登下校の時間帯に大活躍。
毎日、地域の子どもたちを温かく見守るボランティアのみなさんがいます。

安全・安心パトロール
自転車隊
田中元彦さん



子どもを狙った
犯罪、登下校時の事
故などが後を絶た
ない昨今。地域の
様々な立場のボラ
ンティアの協力を得
て、県内すべての小中

学校区で地域ぐるみの見守り活動が展開されています。

福井市木田地区では、平成21年に見守り活動の一環として「安心・安全パトロール自転車隊」を発足。毎日、学校の下校時刻に合わせ、隊員が2人1組となり、パトロール専用

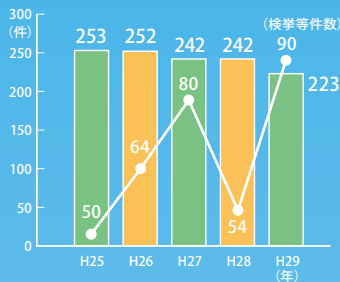
の自転車に乗って巡回。不審者発見、子どもたちの危険回避に努めています。「巡回するコースはあえて決めていないんですよ。その方が抑止力になる。最近では自転車隊の認知度も高まり、子どもや地域の人たちが「こんにちは」「ごろうさま」と声をかけてくれるんです。とてもやりがいを感じますね」と田中さん。過去には通学路でもある歩道の陥没を隊員が発見。すぐに学校と行政に連絡して補修工事をしてもらうことができ、事故やケガを未然に防ぐことができたそうです。

また、光陽中学校・湊小学校・東安居小学校・足羽小学校の光陽中学校区では、各地区の見守り活動ボランティアとPTAが工夫して一斉見守り活動などを行っています。

「未来の宝である子どもたちを健やかに、安心して育



てたい」そのためには、地域ぐるみで“子どもたちを見守る体制”がとれるよう、学校や保護者、警察、地域の方々の協力と連携が欠かせません。しかし、地域の高齢化などで見守り活動の参加者が増えず、全児童の登下校の安全を確保することはなかなか難しいのが現状です。FTUでも、子どもたちの安全・安心の確保に全力で取り組んでいきます。



不審者情報数

上記は、平成25～29年までの小・中・高校生への不審者情報数(棒グラフ)と、平成25～29年までの検挙等件数(折れ線グラフ)である。(月刊JRALA調べ)

保護者Voice

福井市PTA連合会会長 橋詰直起さん

共働きの家庭が多い福井県。各地域の見守り活動という形で、子どもたちの下校の安心・安全を守れているのは、保護者としてとてもありがたい話です。しかし地域によっては、見守りボランティアがなかったり、ボランティアの高齢化などで自然消滅したりしているそうです。PTA(保護者)とボランティアがバランスのよい形で、全エリアで子どもたちの登下校時の安全を守っていけるよう努めていきたいです。



子どもたちの未来を、もっとよくするために福井県教職員組合は活動しています。

福井県教職員組合 〒910-8544 福井市大手2-22-28 福井県教育センター内 電話 0776-23-1887 ファクス 0776-23-2919 <http://www.ftu.or.jp/>